



岡山市広報連絡資料＜市長記者会見資料＞

令和8年8月27日

令和7年度決算（見込み）について お知らせします

令和7年度決算（見込み）について発表します。

内 容

詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 財政課 粕山・橋本 直通086-803-1146 内線4410・4415

令和7年度決算(見込み)について

令和8年8月27日



令和7年度決算（見込み）の概要

一般会計決算額

- 歳入総額は、4,435億円
（前年度比370億円増）
- 歳出総額は、4,251億円
（前年度比373億円増）
- 実質収支額は、131億円の黒字
（前年度比7億円減）
- 財政調整基金への積立額は66億円
（前年度比4億円減）

（単位：千円）

区 分		金 額
1 歳 入	総 額	443,529,985
2 歳 出	総 額	425,063,980
3 歳 入 歳 出	差 引 額	18,466,005
4 翌年度へ繰り越すべき財源	繰越明許費繰越額	5,335,857
5 実 質	収 支 額	13,130,148
6 実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額		6,600,000

令和8年度予算に活用
することができる

剰余金 65億円

令和7年度決算（見込み）の概要

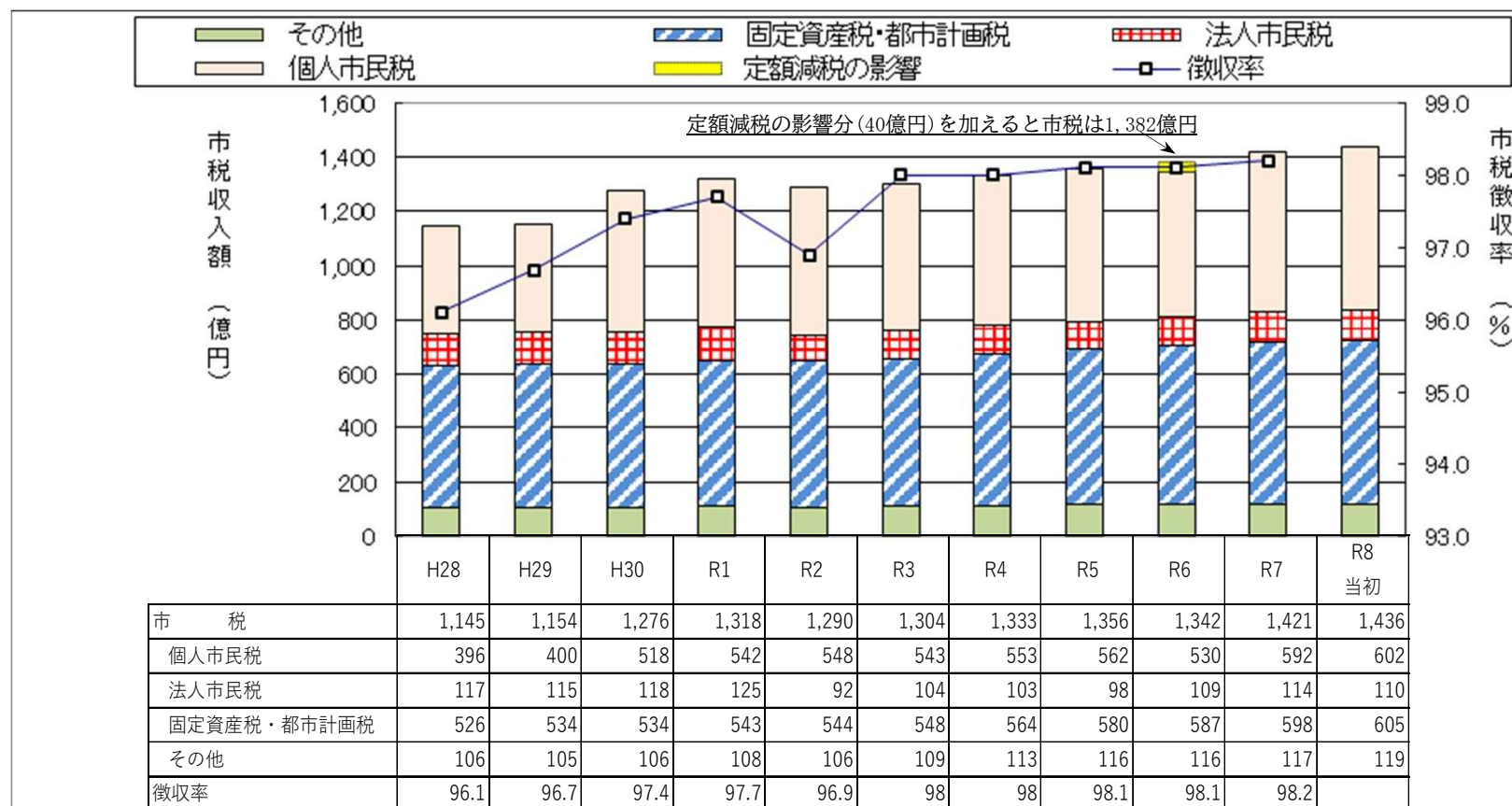
市税収入の推移

- 経済の好循環を受け、市税収入は1,421億円
- 市税総額は、4年連続で過去最高額（定額減税影響分40億円を含む）

好調な企業業績により、法人市民税が、対前年度5億円の増

雇用者所得の改善等により、個人市民税が、対前年度22億円の増

家屋の新增築や地価上昇、企業の設備投資等により、固定資産税・都市計画税が、対前年度11億円の増



令和7年度決算（見込み）の概要

財源調整のための基金残高の推移

- 安定的な財政運営のため、一般的に適切といわれる標準財政規模(2,190億円)の10%~20%(220~420億円)の基金残高を確保

単位：億円



	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
財政調整基金	201	197	201	194	198	207	228	210	219	231
市債調整基金	14	14	14	14	14	15	15	16	17	18
公共施設等整備基金	168	158	161	168	168	168	158	158	158	159
財源調整のための基金	383	369	376	376	380	390	401	384	394	408

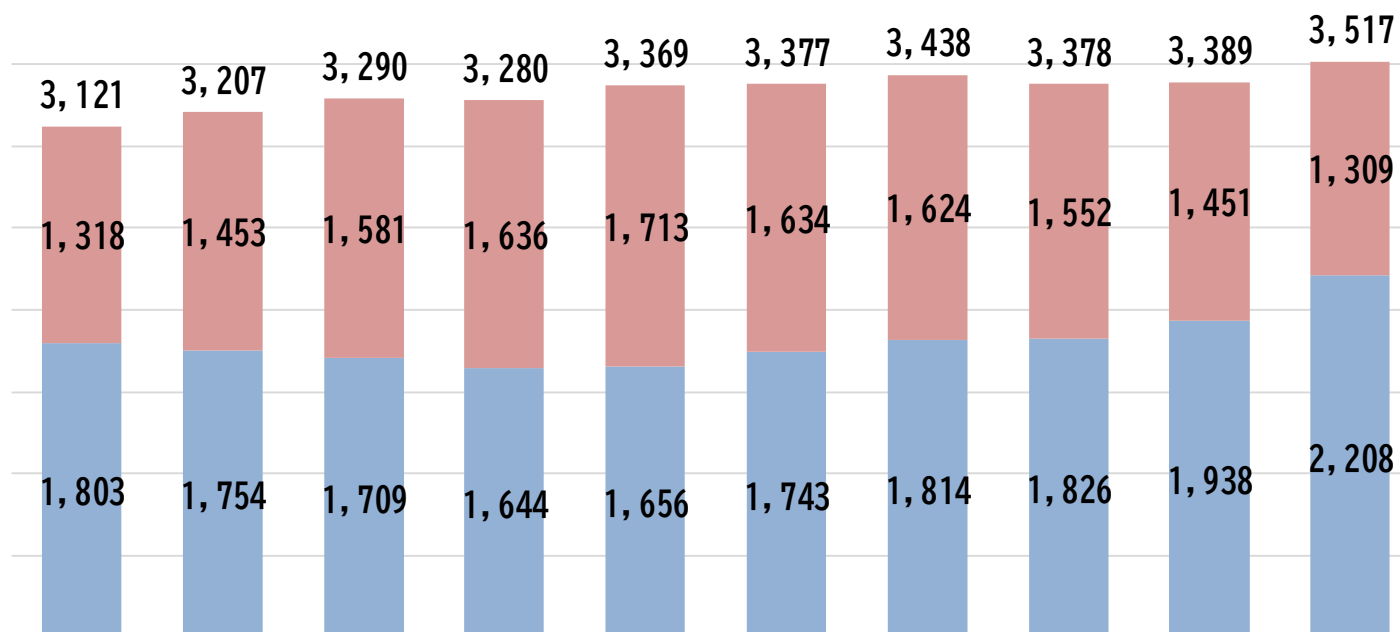
(注) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

令和7年度決算（見込み）の概要

市債残高の推移

- 市債残高は、新庁舎整備や学校特別教室への空調整備などにより増（+128億円）
- 交付税算入のある有利な市債の活用により、
市の実質的な負担を測る財政指標の健全性の維持に反映されている

単位：億円



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 臨時財政対策債	1,318	1,453	1,581	1,636	1,713	1,634	1,624	1,552	1,451	1,309
2 通常債	1,803	1,754	1,709	1,644	1,656	1,743	1,814	1,826	1,938	2,208
合 計	3,121	3,207	3,290	3,280	3,369	3,377	3,438	3,378	3,389	3,517

令和7年度決算（見込み）の概要

財政指標の推移

- 健全化判断比率は、全て基準をクリア
- 政令市上位レベルの健全な財政を維持している

